

進め方（全体の流れとスケジュール）

1. 概略

(1) 収集区分と収集体制の見直し

■現在の収集区分と収集体制

- 6種分別
- 可燃ごみは月・木・火・金・水・土の3ルート

等

■将来の収集区分と収集体制

- その他プラスチック製容器包装の追加
- 粗大ごみの電話リクエスト収集の導入
- 可燃ごみは、月・木・火・金の2ルート

等

市民のごみを出す立場から
収集区分等にご意見を！

(2) 市民の立場から見た、好ましい
収集区分と収集体制の検討

- 利便性（出しやすさ）
 - ・ゆっくりしたい土曜日の収集は？
- 分別協力のし易さ・分かりやすさ
（収集回数、収集対象品目等）
 - ・プラ製容器包装は週1回、月2回？
 - ・プラ製容器包装はどこまできれいにするのか？
 - ・ケチャップ・マヨネーズ等の容器を洗うのか？
- 分別へ多くの市民の参加（市民啓発方法等）
 - ・ごみ排出カレンダー、広報誌やホームページで排出方法は伝わる？
 - ・自治会に入っていない市民への分別排出方法の伝達は？
- その他（地域の美観等）
 - ・午後収集では地域の美観が損なわれる

地域にごみの情報をきちんと
伝える方法等のご意見を！

(3) その他プラスチック製容器包装の
処理システムの検討

- 事業費、土地取得可能性、民間会社参加可能性等から実現可能性を検討
 - A方式：中継施設＋民間会社引渡
 - B方式：市内民間会社処理委託
 - C方式：公設施設の整備

(4) 効率的な収集体制の検討

- その他プラスチック製容器包装の分別収集による、可燃ごみの収集効率の向上（ごみの容積が減り収集車に積み込める世帯数が増加）や、水・土の収集日の活用などを考慮して、将来の収集区分に効率的に対応できる収集体制を検討
 - いくつかの品目別収集曜日のパターン（ごみ収集日程カレンダー）から最も収集車両台数が少ない（収集費用が安価な）パターンを選定
[必要車両台数]
- | | |
|----------------|----|
| 可燃ごみ | □台 |
| その他プラスチック製容器包装 | △台 |
| 粗大ごみ | ◇台 |
| その他 | ▽台 |

(5) 新たな分別収集導入に向けた、排出ルール浸透の方法、スケジュールと実現のための課題の整理

- 住民説明会、情報提供手段等市民への排出ルール浸透の方法と留意事項の整理
- 新たな分別収集導入のスケジュールと実現のための課題の整理

2. スケジュール

